

二つの「山梨百名山」を結ぶ 百蔵山～扇山

実施日 2014年3月29日(土)
天候 晴れ
リーダー 渋谷 京子
参加者 齋恵美子、一柳昭、涌井良明、白石恵美子、石附智江、渋谷賢寿、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、宇野輝代、徳山敬子、佐藤政司 計13名
費用 JR 1050円 バス230円
タイム JR猿橋駅(乗)総合グラウンド(9:06~9:12)百蔵浄水場～百蔵山登山口(9:35)休(10:10~10:20)分岐(10:37)百蔵山(10:42~11:00)コタラ山(11:20~11:25)宮谷分岐(11:35)カンバの頭(12:00~12:25)大久保山(13:10~13:15)鳥沢分岐(13:20)扇山(13:27~13:50)休(14:35~14:40)梨ノ木平(14:57~15:05)鳥沢駅(16:00)

2月の大雪の煽りを受けて御前山の代替え山行となった。

猿橋駅発のバスに揺られ5～6分、百蔵山登山口で降りる。道志に目をやると朝日を受けうっすらと黄金色に染まる富士の嶺が裾野を広げている。身支度を整えY字路を道標に従い左へ進む。程なく右折、急坂の車道を行くと道は二手に分かれる。左は和田美術館経由、右は百蔵浄水場経由でどちらも大差ない。

浄水場を過ぎると漸くで登山口、東コースの山道に分け入る。



ウグイスの鳴き声、きぶし、アブラチャンも芽吹きの季節を迎えている。

いつしか百蔵山から南に派生した尾根上に出る。北上して行くと東の樹林越しに扇山が見えてくる。一息入れられからキツイ急斜面が待ち受ける。ロープもあるが足場はざれて滑り易い。もう背中汗びっしょり！

手こずる事20分余り、右手に扇山へ

の尾根が見える頃漸く分岐に到着。左に一登りで百蔵山の山頂に辿り着いた。山頂は広く桜が植えられ4月半ばには華やぐことだろう。



眺望は良く富士山、三ツ峠、御正体山、道志、丹沢の山々が一望出来る。「秀麗富嶽十二景」にあげられ「山梨百名山」にも選ばれている。景色を存分に楽しみ写

真後、東の尾根道を一気に下る。広葉樹、赤松の明るい道を抜けると宮谷分岐。更にアップダウンを繰り返すとカンバの頭か？広い平地に大木が横たわっており、一列に腰掛けてランチタイムとする。

さてここから大久保山迄300Mの登りが待っている。

一旦下りジグザグ道をゆっくりと高度を上げて行く。格闘する事40分、漸く大久保山に登りつめる。少し下ると右へ鳥沢の道を分け、一登りで扇山だ。



山頂は公園のように広く、こちらも「山梨百名山」に選ばれている。



富士には春霞と笠雲がかかっている。明日は雨か？堪能後、コルまで戻り左へ雑木林の中を下る。急坂の植

林帯にさしかかると、かなりの残雪が現れ雪跡を辿りながら慎重に下りて行く。

漸く雪から解放され緩やかな道を15分程で梨ノ木平に到着。ここからは左にゴルフ場を見ながらの車道歩きとなる。

途中ショートカットし大久保の集落を過ぎ、正面に中央道が見えてくると鳥沢駅は近い。国道20号に突きあたり左へ行くと標識が有り右折すると鳥沢の駅である。

本日は、直前の山と日にちの変更にも拘わらず参加されたメンバーの方々、有り難うございました。至らない面も多々あったと思いますが皆さんの御協力のおかげで春の山歩きを存分に楽しめました。又ご一緒に！！

(記・渋谷 京子)

(写真提供・涌井良明/伊藤久雄)